

分身ロボット 社会参加の窓口 人手不足解消の光！

障害や介護など様々な理由で外出が困難な人たちの就労や社会参加の機会として、
人手不足に悩む飲食店等で配膳ロボとは違う新しい解決の光として期待される、
分身ロボットのカフェにおける導入実績とローカル5G実証実績、
将来の利活用シーンについてお話を伺います。

当日は、OriHime-Dによる来場者出迎え&進行(一部)等も企画し、
その活躍の可能性を多くの皆様にお伝えしたいと思います。



OriHime-D

第一部 15:00～16:30

分身ロボットOriHimeが可能にする “適材適所社会”

[講師] 吉藤 オリィ氏 

株式会社オリィ研究所 CVO



奈良県生まれ。小学5年～中学3年まで不登校を経験。高校時代に電動車椅子の新機構の発明を行い、国内最大の科学コンテストJSECにて文部科学大臣賞、世界最大の科学コンテストIntel ISEFにてGrand Award 3rdを受賞、その際に寄せられた相談と自身の療養経験から「孤独の解消」を研究テーマとする。早稲田大学にて2009年から孤独解消を目的とした分身ロボットの研究開発を独自のアプローチで取り組み、2012年株式会社オリィ研究所を設立。分身ロボット「OriHime」、ALS等の患者向けの意思伝達装置「OriHime eye+ switch」、全国の車椅子ユーザに利用されているバリアフリーマップアプリ「WheelLog!」、寝たきりでも働けるカフェ「分身ロボットカフェ」等を開発。同プロジェクトは2021年度の「グッドデザイン賞」15000点の中から最高賞であるグッドデザイン大賞に選出された。米Forbes誌が選ぶアジアを代表する青年30人「30 Under 30 Asia」。著書：「孤独は消せる」「サイボーグ時代」「ミライの武器」

第二部 16:45～17:15

産業DX・地方創生を加速させる ローカル5G／ギガらく5G

[講師] 西原 英臣氏 

東日本電信電話株式会社
ネットワーク事業推進本部 設備企画部
無線ビジネス推進PT



2013年に東日本電信電話株式会社に入社。入社以来、ネットワーク機器の研究開発や、モバイル通信技術のオープン化・エンジニア同士の交流を促進するコミュニティ（Open Mobile Network Infra Community）の立ち上げ等に従事。2021年10月より現職にて、マネージド・ローカル5Gサービス「ギガらく5G」の開発や、ローカル5G・LPWA等のプライベート無線ネットワークを活用した産業DX・地方創生に取り組んでいる。

2023年度 ICT経営セミナー

2023 9.7 日 | 15:00～17:15

セミナー会場

株式会社 内田洋行
札幌ユビキタス協創広場 U-cala
札幌市中央区北1条東4丁目1-1 サッポロファクトリー1条館1階

■募集人数 会場：先着50名、オンライン：定員なし ■参加費 ユーザ協会会員・一般ともに無料
開催方法は状況により変更（ハイブリッド▶オンライン）となる場合がありますので予めご了承願います。

お申込み

●協会ホームページからお申込み下さい
トップページ ▶ 支部会員専用ページ ▶ イベント一覧
URL <https://www.pi.jtua.or.jp/hokkaido/>



申込締切

2023年
9月1日(金)
※準備の都合上、期日厳守

主催：(公財)日本電信電話ユーザ協会本部、札幌地区協会、千歳恵庭地区協会 共催：東日本電信電話株式会社、西日本電信電話株式会社
後援：札幌商工会議所、江別商工会議所、千歳商工会議所、恵庭商工会議所、石狩商工会議所



ユーザ協会では、ICT活用事例や電話対応教育メニュー等の情報を積極的に発信しております。
本協会の趣旨にご賛同いただき、最新のICT情報等を更にお知りになりたい方は、是非この機会に協会への入会をお願いいたします。
入会には年会費がかかります。年会費の額はユーザ協会各支部までお問い合わせください。

ユーザ協会 